

氏名 (ふりがな)	松岡 是伸 (まつおか よしのぶ)
所属・職位	保健福祉学部社会福祉学科・専任講師
最終学歴	日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了
学位	修士 (社会福祉学)
免許・資格	社会福祉士 (登録番号: 56580 号) 精神保健福祉士 (登録番号: 50826 号)
連絡先	TEL:01654-2-4194(1207) FAX: 01654-3-3354 E-mail: yoshinobu@nayoro.ac.jp (メールを送る際には.jpg を.jp に変更して下さい) URL: 研究室所在地: 新館 2 階 1207 「松岡研究室」

専門分野	公的扶助, ソーシャルワーク
主な担当科目	社会福祉学科: ソーシャルワーク論Ⅲ, ソーシャルワーク演習Ⅰ, ソーシャルワーク演習Ⅲ, ソーシャルワーク現場実習指導Ⅰ, ソーシャルワーク現場実習指導Ⅱ, ソーシャルワーク現場実習Ⅰ, ソーシャルワーク現場実習Ⅱ
主な研究テーマ	1. 公的扶助におけるスティグマに関する研究 2. 援助関係におけるスティグマに関する研究
研究キーワード	スティグマ, 公的扶助, 貧困と排除
主な著書・論文 (最近 5 年間)	1. 松岡是伸. 北海道地方費占領期社会福祉研究序説 (1) —分析の枠組みと視角—. 名寄市立大学道北地域研究所『地域と住民』. 2010: 28:75-84 2. 松岡是伸. 道北圏における社会福祉士の基本的属性と実態に関する調査研究. 平成十九年度北海道社会福祉士会研究誌『道しるべ』. 2008:1:55-136 3. 松岡是伸, 小山菜生子. ソーシャルワークの機能と役割に関する一考察 —児童養護施設の実践事例をもとにして—. 名寄市立大学紀要. 2008:2:29-39 4. 松岡是伸. 日本の公的扶助における制度運用とスティグマ —スティグマの観点からの再考—. 北海道社会福祉研究. 2008:27:9-22
外部獲得資金 (最近 5 年間)	1. 平成 18 年度北海道社会福祉士会調査研究助成金 (北海道社会福祉士会), 道北圏における社会福祉士の基本的属性と実態に関する調査研究, 研究代表者
学会活動	1. 日本社会福祉学会 (2004 年～現在) 2. 日本地域福祉学会 (2007 年～現在) 3. 日本社会事業史学会 (2009 年～現在) 4. 北海道社会福祉学会 (2006 年～現在) 5. 北海道地域福祉学会 (2007 年～現在) 6. 日本社会事業大学社会福祉学会 (2003 年～現在)
社会貢献	<委員会など> 北海道教育委員会スクールソーシャルワーク活用事業エリア・スーパーバイザー (2008～2009 年) 他 <講演など> 不登校及び自殺予防などに関するスクールソーシャルワーカーの活動, スクールソーシャルワーカー活用事業教職員研修会 (2009 年 9 月富良野市) 所得保障の実態と課題, 第 47 回北海道社会福祉学会シンポジウム (2009 年 2 月, 札幌市) スクールソーシャルワークの役割と期待, スクールソーシャルワーク事業エリア研修会 (2009 年 1 月, 稚内市) スクールソーシャルワークの理論と実際, スクールソーシャルワーク事業エリア研修会 (2008 年 11 月, 名寄市) 他
受賞	特になし

コメント	特になし
------	------



